

記入例

介護保険負担限度額認定申請書

(申請先) 青梅市長殿

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。 令和7年 6月 15日

申請者情報欄: フリガナ (オウメ タロウ), 被保険者番号 (0000000000), 個人番号 (0000000000000000), 生年月日 (昭和10年10月10日), 性別 (男), 住所 (〒198-0000 青梅市〇〇〇丁目〇番地の〇), 連絡先 (0428-〇〇-〇〇〇〇)

世帯分離(施設入所に伴う分離を含む)をしている配偶者や内縁関係の者も含まれます。

配偶者情報欄: 配偶者の有無 (有), フリガナ (オウメ ハナコ), 氏名 (青梅 花子), 生年月日 (明・大・昭 11年11月11日), 住所 (〒198-0000 青梅市〇〇〇丁目〇番地の〇), 課税状況 (市町村民税 課税, 非課税)

収入および預貯金等に関する申告欄: 申告内容 (課税年金および非課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万9,000円超120万円以下かつ預貯金および有価証券等の資産合計が650万円以下である), 合計額 (5,000,000円)

複数ある場合は全ての種類と合計額を記入してください。書ききれない場合は別紙を添付してください。

当てはまる部分にすべて〇をしてください。

合計額を記入してください。

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者または銀行、信託会社その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に私および私の配偶者(内縁関係者を含む。以下同じ。)の課税状況および保有する預貯金ならびに有価証券等の残高について、報告を求めると同意します。また、貴市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私および私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

本人および配偶者の氏名・住所を記入してください。

本人および配偶者の氏名・住所欄: 被保険者本人 (氏名 青梅 太郎, 住所 青梅市〇〇〇丁目〇番地の〇), 配偶者 (氏名 青梅 花子, 住所 青梅市〇〇〇丁目〇番地の〇)

※申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者情報欄 (本人の場合): フリガナ (オウメ イチロウ), 申請者氏名 (青梅 一郎), 申請者住所 (〒198-0000 青梅市〇〇〇丁目〇番地の〇), 連絡先 (0428-00-0000), 本人との関係 (長男)

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者または内縁関係の者を含みます。
(2) 預貯金については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
(3) 書き切れない場合は、余白に記入するか、または別紙に記入の上添付してください。
(4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定にもとづき、支給された額および最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。